健康サポート薬局研修

研修会Ａ「健康サポートのための多職種連携研修会」

研修会Ｂ「健康サポートのための薬剤師の対応研修会」

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　　　程 | 会　　　場 | 定　員 | 申込締切 |
| 平成30年10月21日(日)＜研修会A＞10：00～15：05＜研修会B＞15：15～20：00 | よみうり神戸ホール | 120名 | 10月10日(水) |
| 受講料 |  | 兵庫県薬剤師会会員 | 非会員 |
| 研修会Ａ及び研修会Ｂ | 3,000円 | 10,000円 |
| 研修会Ａ・Ｂどちらか一方のみ | 2,000円 | 6,000円 |

※薬局実務経験４年以上の方を受講対象者としています。

※健康サポートのための研修会は日本薬剤師研修センターが運営する研修認定薬剤師制度の

対象研修会ではありません。（受講シールの配布はありません）

健康サポート薬局研修　今後の開催予定

平成31年2月17日（日） 10：00～20：00　尼崎市中小企業センター

平成31年3月17日（日） 10：00～20：00　姫路商工会議所

※平成30年7月29日姫路会場開催分は、台風の影響により平成31年3月17日に延期となりました。

【健康サポート薬局とは】

　かかりつけ薬剤師・薬局の基本的機能を備えた上で、地域包括ケアシステムの中で、地域住民による主体的な健康の維持・増進を支援する機能を持つ薬局。

薬機法に関する法令施行規則の省令に基づく健康

サポート薬局の申請基準を満たした薬局

健康サポート薬局届出要件（主要なもの）

①技能習得型研修（集合研修）８時間（※当研修会）、知識習得型研修（ｅラーニング）２２時間を全て修了し、日本薬剤師研修センターより研修修了証の発行を受ける。

②地域において、関係機関（医療機関・地域包括支援センター他、行政機関や介護事業者等）とあらかじめ連携体制を構築している。

③所定の研修を修了し、薬局実務経験５年以上（\*1）を有する薬剤師が常駐（\*2）。

　　　（\*1）実務経験は、週当たりの勤務時間数が20時間以上であった期間を通算するものとする。

　　　（\*2）常駐＝開局時間中、③の要件を満たす薬剤師1人以上が常に店舗内に居ること。

④平日は連続して開局しており、

土曜日又は日曜日のいずれかの曜日において一定時間開局していること（\*3）。

（\*3）AM８時～PM７時の時間帯に８時間以上開局していることが望ましい。

土・日のいずれかに４時間以上開局していること。

⑤プライバシーに配慮した相談窓口を設置している。

　⑥要指導医薬品等、衛生材料及び介護用品等について、利用者自らが適切に選択できるよう供給機能及び助言を行う体制を有しており、かつ、その際、かかりつけ医との適切な連携及び受診の妨げとならないよう適切な運営を行っていること。

・一般用医薬品・要指導医薬品の添付文書情報

（<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/otcSearch/>）

【受講料】・知識習得型研修（ｅラーニング）受講料　　　　　　8,000円（税別）

　　　　 ・研修修了証発行費用（日本薬剤師研修センター）　　5,000円（税別）

兵庫県薬剤師会　行

「健康サポート薬局研修」受講申込書

お申込みの前に、健康サポート薬局届出要件を今一度ご確認願います。

※詳細は県薬HP（<http://www.hyoyaku.org/cntnt.php?cnt=51548>）を参照願います

★ 申込お1人につき１枚で送信願います。

★ 受付は先着順です。定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

★ 受講証明書の発行に必要な情報のため、空欄のないようにご記入願います。

★ 受講料は研修会当日、受付にて徴収いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 支部 | 勤務先名 |
| 〒勤務先住所 |
| 電話番号 | ＦＡＸ（受講票送付先） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受講者氏名 | ふりがな | 薬剤師登録番号　 | 薬局での実務経験年数　　　　　　　年 |
| 兵庫県薬剤師会会員 | 県薬会員番号 | 非会員※非会員の方は〇を付けてください |
| 受講を希望する研修会 | 研修会Ａ及び研修会Ｂ ・ 研修会Ａのみ ・ 研修会Ｂのみ |
| 同じ薬局内に本研修を受けた薬剤師がいる | 薬剤師氏名 |

研修会Ａプログラム

1.健康サポート薬局の基本理念

(1)健康サポート薬局の基本理念

(2)健康サポート薬局の理念～地域包括ケアに対応した薬局・薬剤師～

2.当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と役割の現状

(1)兵庫県における健康づくり施策と健康サポート薬局への期待

　(2)他職種等の取り組みについて～健康サポート薬局との連携を探る～

(3)兵庫県の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について

3.演習

　健康サポート薬局のあるべき姿や、地域包括ケアシステムの中で健康サポート薬局としての役割を発揮するための各職種・機関との連携に関する演習

　(１)健康サポート薬局とは　(２)ケーススタディ　(３)演習のまとめ

　　4.まとめ

　　研修会Ｂプログラム

　　1.薬局・薬剤師を巡る現状と健康サポート薬局

　　2.薬局利用者の状態把握と対応(演習)　題材：腹痛

　　　講義、グループワーク、ロールプレイ等を通じ、薬局利用者の相談内容から適切に情報を収集し、状態、状況を把握し、それに合わせた適切な対応を行う力を身につけます。

　　3.まとめ

申込先：兵庫県薬剤師会　事務局　（FAX）078-341-7113

受講票：研修会１週間前を目安に、ファックスで送信いたします

　　4.レポート作成